



2020年1月6日

各 位

会 社 名：北海道中央バス株式会社
代 表 者 名：取締役社長 二階堂 恭仁
(コード番号 9085 札幌証券取引所)

問 合 せ 先：取 締 役 大 森 正 昭
専務執行役員

TEL 0134-24-1111

特別損失(投資有価証券評価損)の戻入に関するお知らせ

当社が保有する投資有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、2020年3月期第2四半期において減損処理による投資有価証券評価損を特別損失として計上しておりましたが、時価の回復に伴い、2020年3月期第3四半期において、投資有価証券評価損の戻入が生じたことをお知らせいたします。

なお、四半期会計期間末における投資有価証券の減損処理にあたっては、四半期洗替え方式を採用しているため、2020年3月期においては決算期末の時価により、特別損失の計上額が変動する場合があります。

記

1. 2020年3月期第3四半期における投資有価証券評価損戻入

2020年3月期第3四半期会計期間(2019年10月1日から2019年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額 (=A-B)	△325百万円 (△:戻入益)
(A) 2020年3月期第3四半期累計期間(2019年4月1日から2019年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	一百万円
(B) 直前四半期(2020年3月期第2四半期)累計期間(2019年4月1日から2019年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	325百万円

※ 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、3月31日です。

2. 今後の見通し

2020年3月期の業績予想につきましては現在精査中であり、業績予想の修正が必要と判断される場合は速やかに公表いたします。

以 上